

VIII. 管理運営

1. 学園組織の管理運営体制

(1) 各委員会

1) 学園関連委員会

a. 短期大学（部）学長会議

- ・ 目的 本会議は、学校法人東海大学組織及び業務分掌規程に基づき設置され、事業報告及び学園基本方針にのっとり各短大の計画について審議する場となっている。
- ・ 委員構成 学長会議は、総長（理事長）が議長を務め、副理事長、各短期大学（部）学長、学長補佐、常務理事、高等教育部長、総務部長、その他総長が必要と認める教職員をもって組織している。

b. 総合研究機構運営委員会

- ・ 目的 『学校法人東海大学総合研究機構基本理念』に基づき、総合研究機構運営委員会を設け、研究活動を推進するために定めた事項を審議する。
- ・ 委員構成 委員長は理事長の指名した者とし、委員は学校法人東海大学及び学校法人東海大学が設置する高等教育機関より委員長の指名した者とする。

c. 東海大学現代文明論研究センター運営委員会

- ・ 目的 本委員会は、学校法人東海大学が設置する大学・短期大学（部）・初等中等教育機関で実施する「現代文明論」が、学園の教育方針に沿った学園全体の統一性、整合性を維持するための講義計画案や方法論等を協議することを目的とする。
- ・ 委員構成
 - 委員長 東海大学副学長（教育担当）
 - 副委員長 現代文明論研究センター長
 - 委員 一貫教育センター所長、大学・短大が設置する現代文明論委員会の委員長
附属高等学校（連携校含む）の校長の推薦により選出された者
その他、委員長が必要と認めた者

2) その他の学務管理

上記以外の学務運営に関しては、法人高等教育部を窓口にして相談し、本学の管理運営を行っている。

2. 本学内の管理運営体制

(1) 学内委員会 ※10月1日現在

1) 教授会

- ・ 目的 本会議は、本学の直轄機関（議決機関）として、本学の教育及び研究に関する事項、学生の学籍異動に関する事項、教務及び学生に関する事項、学長の諮問に関する事項、その他必要と認められた事項について審議及び報告することを目的とする。
- ・ 委員構成
 - 議長 神山高行 学長
 - 委員 専任・特任教員全員、岩重將成（事務室長）
 - 記録 森田博文（事務室長補佐）

2) 企画調整会議

- ・ 目的 本会議は、本学の直轄機関として、本学における教授会への審議事項及び報告事項等を協議し、並びに学校運営全てにおける諸事項の円滑な実施運営を図ることを目的とする。
- ・ 委員構成
 - 委員長 神山高行 学長
 - 委員 矢原充敏 学科主任、岩重將成 事務室長、森田博文 事務室長補佐

- ・内 容 将来構想に関する事項、予・決算に関する事項、教職員人事に関する事項、広報活動に関する事項、短大学長会議及び短大事務室長会議に関する事項、学務に関する事項、大学評価に関する事項などについて調整する中枢機関として、各委員会からの答申に基づいて審議し、教授会審議事項の最終調整機関としての役割を果たす。

3) 記念誌発行委員会（新設）

- ・目 的 本委員会は、本学の直轄機関として、2018年2月発行を目標に記念誌を編纂することを目的として発足した。
- ・委員構成
 - 委員長 八尋剛規
 - 委 員 宮川幹平、真下 仁、神山高行、岩重將成
- ・内 容 編集は東海教育研究所に依頼し、卒業生やOB教職員を中心に原稿を集め、写真は卒業アルバム等を大いに活用し、見ても読んでも楽しめる記念誌を目標に冊子をまとめた。結果、650冊を作成し、550冊を閉学記念パーティーで使用し、残り100冊を学園教育機関の図書館をはじめ、投稿いただいた方のうち、パーティーへ出席できなかった方への送付用、また懐かしがって来校する卒業生への配布用とした。

4) 閉学記念行事検討委員会（新設）

- ・目 的 本委員会は、本学の直轄機関として、2018年2月24日開催を目標にしている「閉学記念パーティー」をいかにして成功させるかを目的として発足した。
- ・委員構成
 - 委員長 矢原充敏
 - 委 員 北濱幹士、森田博文、西 真奈美
- ・内 容 会場予約から、人数把握のため、年度当初より、ほぼ2週間に1回打ち合わせを行った。同窓会と共催で行うこともあり、同窓会の役員会も頻繁に開催していただき、7月には案内状を同窓生とOB教職員やご来賓へ送付した。8月には、出席予定者の数をほぼ把握した。その後、LINEやFacebook等のSNSを利用するなどし、学年ごとに卒業生の動員をはかり、12月には卒業生の出席予定者が400名を越えるまでとなった。実施前の予約状況としては、tぷしょの予想を張るかに超え、OB教職員や来賓、現教職員を含めると、500名を超える一大イベントとなった。当日の会場は卒業期を中心に会場を設定したためか、それぞれのテーブルで大賑わいし大盛況であったが、反面来賓挨拶などが妨げられなど、うれしい悲鳴となった。予算上の問題や後始末など、全てが想定内で無事終了することができた。

5) 情報処理科会議

- ・目 的 本会議は、学科において、指導教員として把握している学生の現状報告、カリキュラムや履修・成績における問題提起・解決策など、教育運営に関わる一切の事項を検討することを目的とする。
- ・委員構成
 - 委員長 矢原充敏 学科主任
 - 委 員 情報処理科専任・特任教員
- ・内 容 まず、指導教員より問題のある学生を報告、その対処方法等を検討した。また、教員間で持ち合わせている情報の共有化を推進するとともに、各委員会へ提言する内容等も検討した。

6) 国際文化学科会議

- ・目 的 情報処理科と同じ
- ・委員構成
 - 委員長 神山高行 学科主任、北濱幹士 学科副主任

- 委員 国際文化学科専任・特任教員
- ・内 容 情報処理学科と同じ

7) 観光文化研究所会議

- ・目 的 本研究所は、本学の建学の精神に則り、観光による文化交流・異文化理解を学際的に幅広く捉え、観光文化の基本的命題とその応用的課題並びにこれに関連する諸問題を総合的に研究し、観光文化の発展に寄与貢献することを目的とする。
- ・委員構成
 - 委員長 林 大仁
 - 委 員 神山高行、藤本幸男、北濱幹士、柏木 翔、福田伸也
- ・内 容 宗像市郷土文化交流施設及び地域学芸員養成講座、筑前七浦の会、宗像市観光協会、宗像市商工会への協力を進め、地域連携部門として教育 GP で培った成果を本学の教育課程に活かした。また、4年目となる宗像市との「観光経済効果調査」の業務委託契約を締結し、宗像市観光行政による経済効果を測るため、市内観光施設においてアンケートを実施して、結果を分析することにより、現状の把握と今後の施策に繋げる調査を行った。
今年度は、特に7月9日に行った「大田広域市長杯韓国語スピーチ大会」（高校生と短大生が出場）を行った。
所報については、3月発刊に向けて原稿の取りまとめ、編集作業を実施し投稿8件、77ページにて所報第21号（最終版）を発刊することができた。

8) 図書館会議

- ・目 的 本会議は、必要な図書館資料を収集・管理し、教職員・学生の利用に供し、教育及び学術研究に資することを目的とする。
- ・委員構成
 - 委員長 宮川幹平
 - 委 員 真下 仁、チョウ アンナ、芳賀里美、斉原顕子
- ・内 容 図書館運営体制として、各学科における選書及びその取りまとめ、教育システムとしての図書館の役割についての検討、図書館主催イベントの企画・運営、その他図書館運営の補助業務を図書館規程、図書館資料収集・管理規程、図書館利用規程に基づいて実施した。
また、閉学にともない不要となる図書のうち学園内機関への移管、並びに福岡教育大学や宗像市の図書館などへ寄贈を行った。残された多くの図書については、2018年度に中央図書館と大学運営本部を中心に、除却上申していただくことになっている。

9) 情報システム室会議

- ・目 的 本会議は、本学情報環境全般の基本システムの維持管理 及び運用支援に関する事項、教材の Web 化推進のための開発環境の整備及び開発支援、図書・e-Learning 教材など学習資源の蓄積・管理・運用に関する事項に資することを目的とする。
- ・委員構成
 - 委員長 八尋剛規
 - 委 員 宮川幹平、ウェア ジーン リー、濱田淳一、岩重將成
- ・内 容 委員会としての活動は特に活動しなかったが、福岡東海キャンパス共通の教育支援システムのリースが1年残ることになっている点について湘南校舎情報システム課と協議し、湘南校舎含む、福岡地区の各教育機関へ配付することになった。

10) 教務委員会

- ・目 的 本委員会は、本学の教務に関する事項を審議することを目的とする。特に授業及び試験の実施方法、授業時間割の編成、履修、単位認定について対処する。
- ・委員構成
 - 委員長 矢原充敏
 - 委 員 宮川幹平、岡本武志、柏木 翔、森田博文、西真奈美
- ・内 容 オリエンテーションウィーク内容（秋ガイダンス含む）、特別開講科目、交換留学時単

位認定、時間割調整、履修登録後の登録単位数、学外授業の取り扱い、成績処理、ゼミ振り分け、定期試験（追試験含む）、学年暦、カリキュラム（教員の担当コマ数含む）、資格取得単位認定、随意科目のGPA、欠席学生への対応、指導教員体制などについて協議した。

特に、2017年度生を全員卒業させるための履修状況の確認、成績による補習条件の確認などを行った。

11) 学生委員会

・目的 本委員会は、本学学生が健全で充実した学生生活を送れるよう、これに関する事項を審議することを目的とする。また、教育システムの変化に適応した規則等の変更と整理を行ない、教育現場に齟齬を起ささないように対処することも目的の一つとしている。

・委員構成

委員長 北濱幹士

委員 佐竹則昭、中釜隆司、岩重將成、香月康則、古川智絵美、福田伸也

・内容 奨学金、学生行事、保健管理が協議の大きな核となった。学生行事（学友会活動）、何でも相談、車両通学、喫煙マナー、学生状況については常に審議し、情報の共有と教職員の学生行事への関わりを推進した。奨学金については、多種多様な種類についての選考に時間を要し、留学生奨学金の選考及び採用後の指導など年間を通じた業務となっている。特に日本学生支援機構奨学金については、返還誓約書の提出、月額変更、人的保障者の変更、除籍・退学者対応、適格認定について、対象学生の状況により、機構との連絡も多岐に亘っている。また、卒業後の未返還者への対応など今後の課題も多い。また、優秀学生奨学金にも対応した。

なかでも、最後の学友会としての活動支援、短大スポーツ大会への協力や、（建学祭は取止めによる）ハロウィンパーティーの実施への協力を筆頭に、出席不良学生への支援などを行った。

12) 国際交流委員会

・目的 本委員会は、本学における国際交流に関する諸事項の円滑かつ有効な実施運営を計ることを目的とする。

・委員構成

委員長 林 大仁

委員 チョウ アンナ、ウェア ジーン リー、北濱幹士、森田博文、西真奈美

・内容 次の内容を協議することとなっている。

- (1) 学術交流協定の新規締結・更新・廃止他の計画に関する事項
- (2) 学生・研究者・教職員の海外派遣に関する事項
- (3) 留学生・外国人研究者の受入れ・支援に関する事項
- (4) その他本委員会において必要と認めた事項

なお、短期留学の実施は昨年度で終了しているため、委員会は開催されなかった。

13) キャリア委員会

・目的 本委員会は、本学学生の就職及び進路指導に関する事項を審議することを目的とする。

・委員構成

委員長 矢原充敏

委員 藤本幸男、濱田淳一、宮川幹平、岩重將成、福田伸也

・内容 今年度は、進路決定の質的向上と就職決定率80%以上の達成を掲げ、学生支援室、ゼミ、学生との三位一体の相互支援・連携体制を整え、学生カルテによる情報共有を行いながら指導した。主に次の内容を協議した。

- (1) 進路状況の動向調査
- (2) 動きの悪い学生一人ひとりへのキャリア指導
- (3) 編入希望学生へのキャリア指導
- (4) 学園内推薦編入学に関する推薦候補者の指導
- (5) 進路指導体制の構築に関する立案

- (6) その他、進路に関するガイダンス・進路懇談会等の企画運営及び調査研究
キャリア教育とは、自立して社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を育成し、この視点に立って日々の教育活動・就職支援を行った。

14) 広報委員会

募集停止により残務処理等の窓口として活動した。

・委員構成

委員長 岩重將成
委員 福田伸也

15) FD・SD委員会

- ・目的 本委員会は本学における教職員の教育内容及び方法の改善を図るための組織的な研修・研究の実施及び活動支援を目的とする。
- ・委員構成
委員長 八尋剛規
委員 林 大仁、北濱幹士、岩重將成
- ・内容 ICT を利用した授業評価、FD 研究会の開催という基本活動方針を見直し、職員も含めた総合的プロジェクトとして研修会を開催し、特に東海大学が主催する FD・SD 研修会（TV 会議システム）へ積極的に参加した。

16) 大学評価委員会（第三者評価自己点検・評価委員会）

- ・目的 本委員会は、学長の直轄機関として、本学における教育と研究及び組織と管理運営の質的向上を図るため、必要な事項の審議と点検及び評価活動を行い、学長に答申することを目的とする。
- ・委員構成
委員長 神山高行
委員 真下 仁、八尋剛規、宮川幹平、岩重將成、森田博文
- ・内容 第二期第三者評価受検、教育研究年報の発刊、授業評価アンケートの実施検証、授業の改善に向けた取り組み、大学評価アンケートの実施検証の5つの柱を中心に協議された。
 - 1) 教育研究年報
今年度は、2ヵ年分を作成することになるため、1月に2016年度版を編集し、2017年度版を中間的な発刊として、作成編集した。2016年度版と2017年度版は閉学後の短大ホームページへ掲出されることになっている。
 - 2) 授業評価アンケート
2017年度実施のアンケート結果を分析し、アンケート項目や実施方法について協議した。2012年度よりプロジェクト研究がカリキュラムに加わって5年目を迎えた。また、平行して実施しているリアルタイム授業評価との評価の違いがあるかどうか等についても、比較・検証した。1学年となったこともあり、ほぼ全項目で満足と言う結果を得た。
 - 3) 授業の改善に向けた取り組み（教育の質の向上に向けての活動）
授業の改善の本来の趣旨は、教育力の向上にあるとして、大学評価委員会もなお一層FD・SD委員会と連携を図りながら、授業力の向上を目指し支援してきた。2017年度授業評価のアンケート結果から推察すると、効果はあったのではないかと考える。
 - 4) 大学評価アンケート
最後の学生として、学友会活動をはじめ短期大学スポーツ大会への協力など、仲良く活発に活動してくれたことが、アンケートにも反映されており、全項目でほぼ満足する結果となった。

17) 危機対策委員会

- ・目的 本委員会は、学校法人東海大学危機管理委員会と協力して、事件・事故を未然に防ぐよう教職員へ危機管理に関する啓発を行い、また防止策を検討し実施することを目的とする。

・委員構成

委員長 神山高行

委員 岩重將成、必要に応じて教職員を選出

・内 容

本学に関わるすべての事項に関して、事故の未然防止や活動の啓蒙について教授会やメールなどで活動を行った。特にセクハラやアカハラは社会的にも問題になっている背景があることから、教授会を通じて誤解されない言動についても周知徹底を図った。

18) 省エネルギー推進委員会

・目 的

本委員会は、本学を維持管理していく上で消費する年間のエネルギー（電気・水道・ガス・燃料）量、特に電気について、東日本大震災後も節電が日本中で叫ばれている。本学もエネルギーの節減努力をし、経費減額と教職員・学生への啓蒙を図ることを目的とする。

・委員構成

委員長 八尋剛規

委員 岩重將成、必要に応じて教職員を選出

・内 容

エネルギーで本学が注意すべきは電気料金である。空調機器を吸収式からチラーに変更したためであるが、電気料金は基本料金について過去 12 ヶ月の最大需用電力で請求されるため、デマンドの管理が課題となることを踏まえ、2014 年度に九州電力から PPS 業者に需給会社を変更した。基本料金の単価は安くなったので、今後は使用量を抑えるための施策を打ち出すことが課題であったが、2017 年度で閉学となるため委員会は開催されなかった。

19) 人権啓発委員会

・目 的

本委員会は、本学における基本的人権に関する意識の高揚を計るとともに、学生及び教職員が健全な社会の構築に寄与することを目的とする。

・委員構成

委員長 神山高行

委員 岩重將成、必要に応じて教職員を選出

・内 容

人権と言っても広義であり、女性、子ども、高齢者、障がい者、同和問題、部落問題、アイヌ人、在日外国人、HIV 感染者、ハンセン病患者、刑期を終えて出所した人、犯罪被害者、セクシャル・マイノリティ、インターネットによる人権侵害、国際的な人権教育、セクハラ・パワハラ・アカハラなどさまざまである。

県内や市内で開催された人権研修会に参加し、人権に関する意識の高揚を図ることや学内への啓蒙活動を行った。

20) ハラスメント防止人権委員会

・目 的

本委員会は、本学におけるハラスメント防止と被害者を救済することを目的とする。

・委員構成

委員長 矢原充敏

委員 岩重將成、必要に応じて教職員を選出

・内 容

修学上又は就労上の関係を利用してなされる次の行為がないか安全衛生委員会と協力し審議した。

- (1) セクシュアル・ハラスメント
- (2) アカデミック・ハラスメント
- (3) パワー・ハラスメント
- (4) その他のハラスメント

21) ハラスメント調査委員会

・目 的

本委員会は、「ハラスメント防止人権委員会」規程に基づき、ハラスメント相談窓口の相談員及びハラスメント対策コーディネーターと連携して行う当事者並びに関係者からの事情聴取及びその他関係事実の調査に関する事項、ハラスメント防止人権委員会への調査報告に関する事項を取り扱うことを目的とする。

- ・委員構成
 - 委員長 神山高行
 - 委員 岩重將成、必要に応じて教職員を選出（委員長が指名する教職員とし、委員には男女双方を含まなければならない。ただし、調査対象とする事案の当事者と同一部署等の一定の関係にある者を除く。）
- ・内 容 ハラスメント防止人権委員会に掲げられた内容を調査することとしている。

22) 安全衛生委員会

- ・目 的 本委員会は、関係法令及び学校法人東海大学安全衛生規程に基づき、東海大学福岡短期大学教職員の安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進することを目的とする。
- ・委員構成
 - 委員長 岩重將成
 - 委員 保健管理医、、古川智絵美、必要に応じて教職員を選出
- ・内 容 教職員の安全及び健康の確保については、常に企画調整会議や健康推進室を中心に周知徹底されている。小規模組織のため、管理運営上における意思統一や指示命令系統は整理されている。しかし、今後予測される問題への調査や防止策については、積極的な展開ができず、学園からの指示や啓蒙に頼っていることから、委員会が自主的に活動できる体制にすることが課題となっている。

23) 研究活動の不正防止対策委員会

- ・目 的 本委員会は、研究活動に係わる不正防止と研究費及び競争的資金等の運営・管理を適正に行うことを目的とする。
- ・委員構成
 - 委員長 真下 仁
 - 委員 岩重將成、必要に応じて教職員を選出
- ・内 容 学内研究費及び学校法人東海大学が外部から受入れる研究費について、不正を未然に防ぐための自助努力をするよう、教授会等で提議した。
科学研究費等、競争的資金について、研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドラインに基づく学内での体制整備を求められており、研究者への研究倫理の意識付けのための説明会や誓約書の提出など次年度に向けて徹底させることが課題である。

24) 研究活動の不正防止調査委員会

- ・目 的 本委員会は、「東海大学福岡短期大学研究活動の不正防止対策委員会」規程第4条第1項第3号に基づき、次の事項を取り扱うことを目的とする。
 - 1) 「東海大学福岡短期大学研究活動の不正告発相談窓口」の担当教職員及び研究費を取り扱う関係者からの事情聴取並びにその他関係事実の調査に関する事項
 - 2) 研究活動の不正該当部署への内部監査の実施に関する事項
 - 3) 「東海大学福岡短期大学研究活動の不正防止対策委員会」への調査結果報告に関する事項
- ・委員構成
 - 委員長 神山高行
 - 委員 岩重將成、必要に応じて教職員を選出
- ・内 容 研究活動の不正防止対策委員会に掲げられた内容を調査することとしている。

25) 「人を対象とする研究」に関する倫理委員会

- ・目 的 本委員会は、人を対象とする研究が、指針に遵うものであるか否かを提出された研究計画書及び関連書類に基づいて審査することを目的とする。
- ・委員構成
 - 委員長 神山高行
 - 委員 学外有識者、岩重將成、必要に応じて教職員を選出

- ・内 容 次の事項を審査し、学長に答申することとしている。
- (1) 人を対象とする研究の倫理に関する基本的事項に関すること
 - (2) 人を対象とする研究計画と指針との適合性を審査すること
 - (3) その他、必要と認められる事項

昨今は、特に外部へのアンケート調査を行うことが多く、調査結果を研究発表に使用するためには、本委員会承認が必要であるので、教職員に周知徹底する必要がある。

2017年度は1件の申請があり、承認されている。

3. 事務組織

(1) 職員数

2017年10月1日現在

区 分	事務職員			技術職員			臨時職員			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
事務室	3	3	6	0	0	0	0	2	2	3	5	8
情報システム室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
図書館	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	2	2
健康推進室	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	1	2

※健康推進室に兼務者1名あり、図書は2名の兼務者にて業務執行

(2) 職員名簿（臨時職員を除く）

所属	氏名	役職	身分	法人採用 年月日	福岡短期 大学発令 年月日	現職発令 年月日	備考
事務室	岩重 將成	室長	副参事	1979.4.1	2012.4.1	2012.4.1	
	森田 博文	室長補佐	主事	1987.4.1	2003.4.1	2011.4.1	
	芳賀 里美	係長	副主事	1981.4.1	2005.4.1	2010.4.1	
	西 真奈美		職員二級	2014.4.1	2014.4.1	2014.4.1	
	福田 伸也		特任職員	2011.4.1	2011.4.1	2011.4.1	
	齊原 顕子		特任職員	2016.4.1	2016.4.1	2016.4.1	
情報システム室	八尋 剛規	室長	教授	1992.4.1	1992.4.1	2014.4.1	
図書館	宮川 幹平	館長	准教授	2003.5.1	2003.4.1	2012.4.1	
健康推進室	岩重 將成	室長	副参事	1979.4.1	2012.4.1	2012.4.1	兼務
	古川 智絵美		中級保健技術員	1999.4.1	1999.4.1	2009.4.1	

(3) 教職員の研修等

No.	期間	研修会名	開催場所	出張者
1	4/4	2017年度 宗像地域国際交流連絡協議会総会 出席	福岡教育大学 第2会議室	北濱幹士
2	4/12	宗像市史編纂委員会	メイトム宗像	藤本幸男
3	4/14	世界遺産推進会議	海の道 むなかた館	藤本幸男
4	4/27	福岡地区短期大学就職担当者連絡協議会 総会及び懇親会	福岡ガーデンパレス	福田伸也
5	4/27	福岡地区短期大学就職担当者連絡協議会 総会・懇親会	ホテル福岡ガーデンパレス	岩重將成
6	6/1	宗像市史編纂会議	メイトム宗像	藤本幸男
7	6/3	宗像市史編纂委員会	メイトム宗像	藤本幸男
8	6/6	むなかた電子博物館運営に関する打ち合わせ	海の道 むなかた館	宮川幹平
9	6/9	むなかた大学のまち協議会担当者会議	福岡教育大学 第2会議室	岩重將成
10	6/12	むなかた大学のまち協議会幹事会	宗像市役所北館2階 202会議室	岩重將成
11	6/13	私学共済事務担当者連絡会	福岡ガーデンパレス	芳賀里美
12	6/13	宗像地域国際交流連絡協議会 第1回会議出席	福岡教育大学 第二会議室	北濱幹士
13	6/23	福岡地区短期大学学生部懇談会	中科学園大学短期大学部	福田伸也
14	6/24	講演会参加	メイトム宗像	古川智絵美
15	6/27	平成29年度私立大学等経常費補助金説明会のため	福岡工業大学 FITホール	西真奈美
16	7/5	スポーツ推進審議会 出席	宗像市役所 3階第2委員会室	北濱幹士
17	7/7	平成29年度福岡県大学等就職問題連絡協議会	日本経済大学	福田伸也
18	7/11	むなかた電子博物館運営委員会 出席のため	海の道 むなかた館	宮川幹平
19	7/16	健康運動指導士 更新必修講座への参加	大阪YMCA国際文化センター	岡本武志
20	7/18	九州経済連合会 観光委員会出席	電気ビル共創館	藤本幸男
21	7/25-26	事務管理者会議参加	東海大学代々木校舎	岩重將成
22	7/31	宗像市総合計画等推進委員会	宗像市役所北館2階 202会議室	藤本幸男
23	7/31	宗像市情報化推進会議に出席	宗像市役所本館304会議室	宮川幹平
24	7/31	宗像市総合計画等推進委員会	宗像市役所2階201会議室	藤本幸男
25	8/1	宗像市男女共同参画推進懇話会に出席	宗像市役所2階201会議室	真下仁
26	8/8	福岡県若い世代のお酒のトラブル予防研修会	ホテルレガロ福岡 レガロホールB	古川智絵美
27	8/28-30	第2回大学運営研修会	東海大学湘南校舎	神山高行
28	8/30	第43回福岡県短期大学教務担当者連絡会に出席のため	福岡女学院大学 125周年記念館4階 第8・9会議室	西真奈美
29	8/30	第43回福岡県短期大学教務担当者連絡会に出席のため	福岡女学院大学 125周年記念館4階 第8・9会議室	岩重將成
30	9/2	世界遺産推進会議	宗像ユリックス・ハーモニーホール	藤本幸男
31	9/6	第2回宗像地域国際交流連絡協議会 出席	福岡教育大学第2会議室	北濱幹士
32	9/10	実務者研修	東海大学嬉恋高原研修センター	西真奈美
33	9/13	むなかた大学のまち協議会 第3回担当者会議	宗像市役所北館2階203会議室	岩重將成
34	10/10	宗像市史編纂	メイトム宗像	藤本幸男
35	10/11-13	心理相談専門研修	九州安全衛生サービスセンター	古川智絵美
36	10/18	健康増進セミナー(ストレスチェック活用法)	ホテルオークラ福岡	古川智絵美
37	10/19	男女共同参画推進懇話会	宗像市役所北館2階204会議室	真下仁
38	11/3-5	産学人事交流会議、JATA経営フォーラム事前会議参加	東洋大学白山キャンパス及び旅の図書館	藤本幸男
39	11/4	2017年 女性への暴力ゼロ運動特別講座参加のため	北九州市立男女参画センター	古川智絵美
40	11/11	宗像市健康・医療講演会	宗像ユリックス・ハーモニーホール	古川智絵美
41	11/16	平成29年分給与所得の年末調整説明会出席	宗像ユリックス	斉原顕子
42	11/27	福岡地区短期大学就職担当者連絡協議会	福岡工業大学	福田伸也
43	11/30	むなかた大学のまち協議会担当者会議(10:00~)	日本赤十字九州国際看護大学	岩重將成
44	12/1	平成29年度福岡県私立短期大学連絡協議会 定期総会に出席	福岡ガーデンパレス	神山高行
45	12/1	平成29年度福岡県私立短期大学連絡協議会 定期総会に出席	福岡ガーデンパレス	岩重將成
46	12/2	むなかた大学のまちゼミナール公開講座参加のため	日本赤十字九州国際看護大学	古川智絵美
47	12/5	福岡教育大学外国人留学生・宗像地域国際交流団体情報交換会	福岡教育大学 学生食堂セレーノ	北濱幹士
48	12/6-8	第50回 学校法人東海大学健康推進会議	東海大学湘南校舎	古川智絵美
49	12/12	宗像地域国際交流連絡協議会 第3回定例会 出席	福岡教育大学 第2会議室	北濱幹士
50	12/16	自殺未遂者支援研修	小倉興産KMMビル	古川智絵美
51	12/22	県セミナー参加のため【多様性を認め合う社会を目指して】	天神ツインビル	古川智絵美
52	1/17-18	平成29年第2回私学共済事務担当者研修会参加	ホテル福岡ガーデンパレス	斉原顕子
53	1/24	宗像地区犯罪被害者支援協議会分科会	宗像警察署 3階大会議室	岩重將成
54	2/7-9	救急法(基礎講習・養成講習)受講のため	コムシティ	古川智絵美
55	3/6	宗像地域国際交流連絡協議会定例会 出席	福岡教育大学第2会議室	北濱幹士
56	3/17-18	現任者講習会受講のため	西南学院大学	古川智絵美
57	3/18	2017年度インディアカ審判認定員研修会	愛知県青年の家	北濱幹士
58	3/24-25	現任者講習会受講のため	西南学院大学	古川智絵美

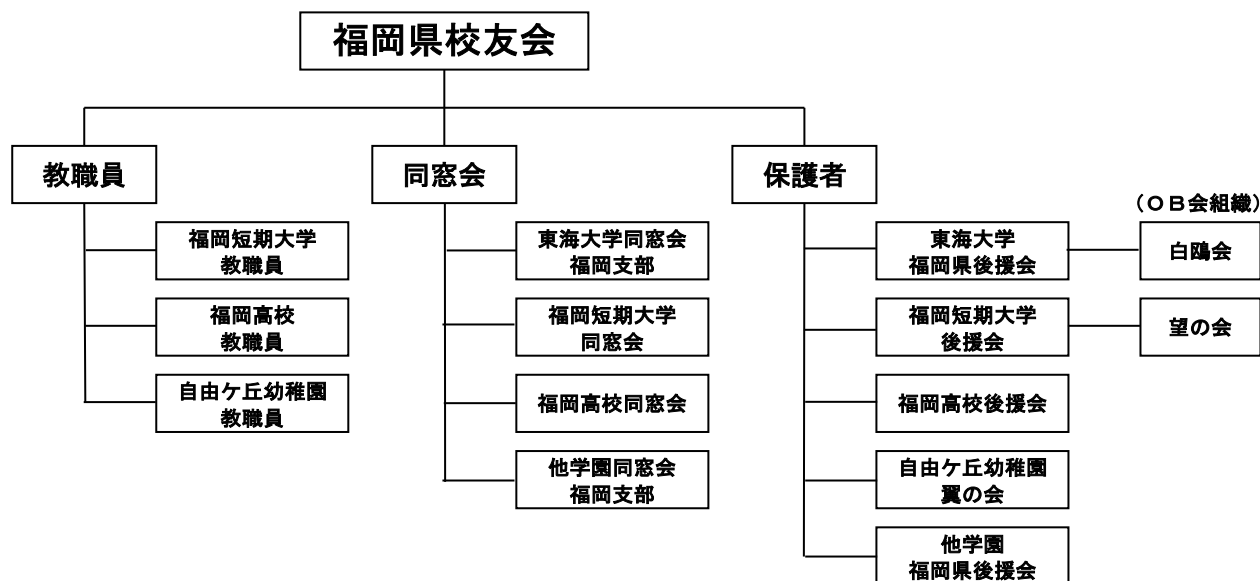
4. 校友会組織

(1) 福岡県校友会

校友会とは、学園各教育機関（本学及び東海大学、東海大学短期大学部（静岡）、東海大学医療短期大学、付属諸学校）の後援会（PTA含む）、同窓会、及び後援会のOBで組織する望の会や白鷗会等の会員と教職員で構成し、会員相互の友好と親睦を深め、東海大学学園の発展並びに社会的活動の推進に寄与することを目的としている。

福岡県校友会は、以下の組織の役員と会員をもって構成し、本学からは、同窓会、後援会、望の会が所属している。なお、代表幹事には木田文武氏、事務局長は付属福岡高校事務長（付属自由ヶ丘幼稚園事務長兼務）の志賀和夫氏が務めている。

福岡県校友会組織図



(2) 同窓会

卒業生をもって組織し、会員相互の親睦を図り、会の運営を通じて社会に貢献し、併せて母校の発展に寄与することを目的としている。

活動の中心は、総会であり隔年で開催している。例年、入学式、建学記念式典、学位授与式に来賓として参列し、校友会のイベントにも積極的に参加している。

東海大学福岡短期大学同窓会は、大学閉学時にどうなるのか、が懸案事項であったが、東海大学同窓会へ組み込みを審議いただき、2018年度以降は東海大学同窓会の一員として、活動することになった。

卒業記念パーティーでは、会長が卒業生に対して祝辞を述べた。例年、新会員の中から新役員を選出しているが、2017年度最後を締めくくる役員が2名選出された。閉学式では1期卒業の同窓会長と27期となる学友会執行委員長がともに校旗を携え、壇上で学園へ返納する儀式を厳かに行った。

同窓会として、閉学記念パーティーを母校と共催し、500名に迫る立派な会を開催することができた。また、最後となった同窓会会報「何しよう?」第17号を発行し、最終号とした。

・2017年度役員

会 長	久 峯 直哉	(1991年度情報処理科卒：1期生)
副会長	林田 勝博	(1994年度情報処理科卒：4期生)
副会長	岩坂 良子	(1998年度情報処理科卒：8期生)
総務・会計	細川潤一郎	(2002年度国際文化学科卒：12期生)
監 査	佐藤 千明	(2009年度国際文化学科卒：19期生)
監 査	高田 香苗	(2009年度国際文化学科卒：19期生)
幹 事	枘寄 博之	(1991年度情報処理科卒：1期生)
	摩嶋 昌代	(1998年度情報処理科卒：8期生)
	塘 将典	(2002年度情報処理科卒：12期生)
	山本 健一	(2003年度国際文化学科卒：13期生)
	清水真梨子	(2004年度国際文化学科卒：14期生)
	大庭信太郎	(2006年度情報処理科卒：16期生)
	山下友紀恵	(2010年度国際文化学科卒：20期生)
	久富 漢子	(2011年度国際文化学科卒：21期生)
	西 真奈美	(2013年度国際文化学科卒：23期生)
	重 明佳里	(2014年度国際文化学科卒：24期生)
	鏑 隆之	(2015年度情報処理科卒：25期生)
	赤司沙奈美	(2016年度国際文化学科卒：26期生)
	河村文美華	(2017年度国際文化学科卒：27期生)

新田あかね（2017年度情報処理科卒：27期生）
事務局長 森田 博文（福岡短期大学事務室）

（3）後援会

本会は本学在学生の保護者をもって組織し、本学と後援会との密接な連絡により、相互の親睦を深め、本学の発展と向上を計ることを目的として、2か月に1回のペースで役員会を行い、9月初旬に後援会総会及び保護者面談会を開催した。

その他、本学の入学式、学位授与式・閉学式、閉学記念パーティー、建学記念式典等主要行事に役員が出席し会長が祝辞を述べた。

なお、1学年での参加となる「短期大学スポーツ大会」へ援助金を供出し、学生の負担無しでの大会参加を応援した。

今年度で活動が終わることとなったが、こうした活動を通じて保護者の大学理解を促進し、大学と保護者をつなぐ大切な活動として、大きく貢献した。

・2017年度役員

顧問	山下 晴路	（望の会会長）
会長	井上 準一	（国際文化学科・2年生保護者）
副会長	半田 きよみ	（国際文化学科・卒業生保護者）
副会長	横山 千賀子	（国際文化学科・卒業生保護者）
事務局長	河村 哲也	（国際文化学科・2年生保護者）
会計	吉武 文子	（情報処理科・卒業生保護者）
会計	嘉悦 奈津子	（国際文化学科・2年生保護者）
監査	宗 益子	（国際文化学科・卒業生保護者）
監査	古野 久子	（国際文化学科・2年生保護者）

（4）望の会

本学卒業生の保護者を会員として相互の親睦と本学の発展に寄与することを目的としている。2017年度は1月に総会兼白鷗会との合同懇親会を開催した。

この結果、福岡短期大学の閉学に伴い、存続が危惧された望の会は、白鷗会からの呼びかけもあり、2018年度から白鷗会へ組み込まれることになった。

・2017年度役員

顧問	堤田 賢一	（1991年度卒業生保護者）
	安武 信之	（1992年度卒業生保護者）
	池田 弘	（1995年度卒業生保護者）
相談役	片山 忠和	（1991年度、1994年度卒業生保護者）
相談役	友成 敏博	（1998年度卒業生保護者）
会長	山下 晴路	（2006年度卒業生保護者）
副会長	大淵 茂樹	（1993年度卒業生保護者）
	土師 紀生	（1994年度卒業生保護者）
	村上 英子	（2002年度卒業生保護者）
事務局長	田中賀由里	（2008年度卒業生保護者）
事務局次長	栗木妥会子	（2011年度卒業生保護者）
会計	阿部 千秋	（2009年度卒業生保護者）
監査	藤村 卓郎	（2002年度卒業生保護者）

5. 諸規程

規程 番号	規程名称	管理 部署	制定日	改訂日
▶学則/学則・園則				
130	<u>東海大学福岡短期大学学則</u>	事務室	1990/04/01	2014/04/01
▶組織及び業務分掌/学(校・園)長会議・教授会等				
850	<u>東海大学福岡短期大学教授会規程</u>	事務室	1990/04/01	2007/04/01
▶組織及び業務分掌/大学・短大付置研究所				
5150	<u>東海大学福岡短期大学観光文化研究所規程</u>	事務室	1996/04/01	2007/04/01
▶総務/総務・契約・調達				
953	<u>東海大学福岡短期大学安全衛生規程</u>	事務室	2009/04/01	
▶総務/人権				
1120	<u>東海大学福岡短期大学人権啓発委員会規程</u>	事務室	1996/04/01	2007/04/01
1817	<u>東海大学福岡短期大学個人情報保護委員会規程</u>	事務室	2005/04/01	
▶人事/人事(任用・資格・研修・出向)				
1530	<u>東海大学福岡短期大学教員資格審査委員会規程</u>	事務室	1997/04/01	
1532	<u>東海大学福岡短期大学教員資格審査小委員会規程</u>	事務室	2003/09/01	2013/04/01
▶人事/学長・校長等選任				
1260	<u>東海大学福岡短期大学主任教授選任規程</u>	事務室	1991/04/01	2007/04/01
▶学務/教務・委員会(教務・運営・教育等)				
3121	<u>東海大学福岡短期大学企画調整会議規程</u>	事務室	2009/04/01	2013/04/01
3122	<u>東海大学福岡短期大学教学委員会規程</u>	事務室	2002/04/01	2009/04/01
3124	<u>東海大学福岡短期大学FD委員会規程</u>	事務室	2009/04/01	
3145	<u>東海大学福岡短期大学教員授業担当規程運用内規</u>	事務室	2003/04/01	
▶学務/学修・教育補助				
3130	<u>東海大学福岡短期大学学修に関する規則</u>	事務室	1990/04/01	2008/04/01
▶学務/一貫教育・現代文明論				
3150	<u>東海大学福岡短期大学現代文明論委員会規程</u>	事務室	1993/04/01	2007/04/01
▶学務/学位				
3135	<u>東海大学福岡短期大学学位規程</u>	事務室	2006/03/01	
▶学務/表彰・基金・奨学金				
4230	<u>東海大学福岡短期大学奨学金規程</u>	事務室	1995/10/01	2014/04/01
4251	<u>東海大学福岡短期大学遠隔地奨学金に関する細則</u>	事務室	1998/04/01	2014/04/01
4255	<u>東海大学福岡短期大学付属高校特別奨励奨学金に関する細則</u>	事務室	2001/09/01	2013/04/01
4244	<u>東海大学福岡短期大学沖縄県竹富町との交流協定奨学金に関する細則</u>	事務室	2004/04/01	
4246	<u>東海大学福岡短期大学学習奨励奨学金に関する細則</u>	事務室	2004/04/01	2014/04/01
4242	<u>東海大学福岡短期大学資格取得奨励奨学金に関する細則</u>	事務室	2008/04/01	2012/04/01
4236	<u>東海大学福岡短期大学入学前資格チャレンジ奨学金に関する細則</u>	事務室	2014/04/01	
4238	<u>東海大学福岡短期大学優秀学生奨学金に関する細則</u>	事務室	2014/04/01	

▶学務/試験・再履修				
3140	東海大学福岡短期大学試験に関する細則	事務室	1990/04/01	2009/04/01
▶学務/科目履修生・研究生・聴講生・受託生等				
3670	東海大学福岡短期大学科目等履修生に関する規程	事務室	1994/04/01	2001/04/01
3680	東海大学福岡短期大学研究生に関する規程	事務室	1990/04/01	2002/04/01
▶学務/地域教養講座・公開セミナー等				
3163	東海大学福岡短期大学エクステンションセンター福岡講座運営委員会規程	事務室	2002/04/01	2007/04/01
▶学務/大学評価				
4900	東海大学福岡短期大学大学評価委員会規程	事務室	1992/11/01	2007/04/01
▶学務/入学試験				
4920	東海大学福岡短期大学入学試験運営組織及び業務分掌規程	事務室	1997/04/01	2013/04/01
4810	東海大学福岡短期大学入学者選抜関係規程	事務室	1990/04/01	2007/04/01
4915	東海大学福岡短期大学広報・入試委員会規程	事務室	2002/04/01	2007/04/01
▶学生/学生生活・賞罰・学塾				
3330	東海大学福岡短期大学学生生活に関する規則	事務室	1990/04/01	2011/04/01
1830	東海大学福岡短期大学保健管理委員会規程	事務室	1997/04/01	2009/04/01
3392	東海大学福岡短期大学学生の車両通学に関する規則	事務室	1997/09/01	2009/10/01
▶学生/就職				
4929	東海大学福岡短期大学キャリア委員会規程	事務室	2002/04/01	2013/04/01
4926	東海大学福岡短期大学職業紹介業務運営規程	事務室	2003/10/01	
4928	東海大学福岡短期大学職業紹介業務に係る個人情報適正管理規程	事務室	2003/10/01	2007/04/01
▶研究/安全管理(研究・実験等)				
3153	東海大学福岡短期大学「人を対象とする研究」に関する指針	事務室	2012/04/01	
3154	東海大学福岡短期大学「人を対象とする研究」に関する倫理委員会規程	事務室	2012/04/01	
3165	東海大学福岡短期大学研究活動の不正防止対策委員会規程	事務室	2007/04/01	
3166	東海大学福岡短期大学研究活動の不正に関する調査委員会規程	事務室	2007/04/01	
3167	東海大学福岡短期大学研究活動の不正告発相談窓口規程	事務室	2007/04/01	
▶国際/国際交流・海外研修・留学生(派遣・受入等)				
3141	東海大学福岡短期大学学生の留学に関する規程	事務室	1998/04/01	2007/04/01
3143	東海大学福岡短期大学国際交流委員会規程	事務室	2009/04/01	
▶図書館/図書館(運営・図書)委員会				
5370	東海大学福岡短期大学図書館規程	事務室	1990/04/01	2012/04/01
▶図書館/資料(収集・管理)・帯出・利用				
5400	東海大学福岡短期大学図書館利用規程	事務室	1990/04/01	2012/04/11
5390	東海大学福岡短期大学図書館資料収集・管理規程	事務室	1990/04/01	2012/04/01